

青空

～さわやかに、^{こころざし}志高く～

湖南中学校 第1学年
学年だより 14号
発行者
樋川 孝子

秋 真っ盛り！！！！

スポーツの秋



先週の金曜日（12日）土曜日（13日）の2日間、南都留支部新人戦が行われました。1年生のみなさんの中にも、2年生に交じって選手として試合に出場した人が何人もいたようです。今回の試合が初めての公式戦だった人にとっては、とても緊張する経験だったのではないのでしょうか。勝負に勝ち負けは付き物なので、試合に出る人すべてが勝つことができるというわけではありません。しかし、勝ち負けに関わらず、湖南中学校の代表として臨んだ試合から得るものは必ずあったはず。また、試合に出られなかった人も、応援する中で学んだことが何かしらあったはず。それらをこれからの部活動の練習にいかにかかすことができるか。謙虚に考え真面目に行動に移した人は、きっとどんどん上達していきます。次の目標を心に決めて、また部活動を頑張りましょう。

さて、支部新人戦はおわりましたが、スポーツの秋はまだまだ続きます。17日（水）には、河口湖畔を走るロードレース大会が行われます。学校では体育の時間に練習したり希望者に健康相談をしたり、またご家庭でも健康観察をしたりと、当日にむけて準備が進んでいます。長距離走が苦手な人も、河口湖の豊かで美しい自然を満喫しながら、走りきることができると良いですね。誰かと結果を競うのではなく、自分自身の心と向き合っ、前に進むのが辛い時も自分を励ましなが精一杯走っててください。頑張った後には、爽快な気分と心地よい充実感を味わうことができるに違いありません。

芸術の秋

10日（水）の3、4校時、『劇団め組』による芸術鑑賞会が体育館で行われました。内容は、『走れメロス』の演劇の鑑賞と生徒もステージに上がっての演劇教室でした。『走れメロス』は主人公メロスとその友セリヌンティウスとの友情や人を信じることをテーマにした太宰治の作品です。劇は約80分間と長めの時間でしたが、1年生のみなさんも最後まで集中して鑑賞していました。また劇の後行われた演劇教室では、1年生からも3名の男子がステージに上り、劇団の方の御指導を受けながら、「テストを返してもらったら100点で喜んだが、実は友だちのテストでがっかりした」という設定の演技に挑戦しました。恥ずかしそうにしながらも一生懸命頑張り、全校生徒から大きな拍手をいただいていた。



翌日には「振り返りカード」に感想などを書き、演劇教室のまとめをしました。普段はあまり接することのない本格的な『演劇』に触れ、とても良い時間を過ごすことができたのではないかと思います。